

代表者名	寺田典城	所管部課名	生活環境文化部国際交流課
所在地	秋田市旭北栄町1-5	設立年月日	平成3年7月1日

【沿革、及び、県の出捐理由】

県民の国際交流に関する幅広い分野の活動を促進し、世界各国との相互理解と友好親善を深めるとともに、地域の活力を高め、より豊かな県民生活の実現に資することを目的に県が主体となり平成3年7月1日設立。

【出捐者】(13年度末) (百万円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	750	76.9%
市町村	69	125	12.8%
その他	52	100	10.3%
計	122	975	100.0

【事業】

主たる業務

1. 海外技術研修員・県費留学生等受入事業(受託事業)
2. 民間国際交流団体・ボランティアの育成、支援(自主事業)
3. 情報の収集・提供。国際交流事業の支援、実施。(自主事業)
4. 各種研修会・語学講座等の開催。在住外国人支援。(自主事業)

事業実績

(千円)

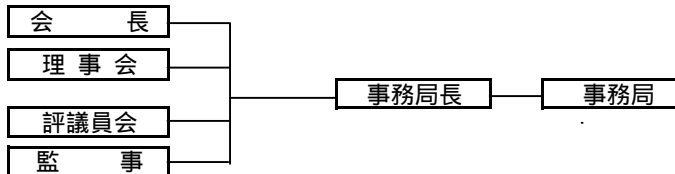
事業名等	11年度	12年度	13年度
受託事業	49,369	47,685	55,806
自主事業	19,181	18,167	16,436
計			

13年度事業概要、及び、14年度事業計画・目標

平成13年度事業概要	平成14年度事業計画
1. 海外技術研修員・県費留学生等受入事業(受託事業)	1. 海外技術研修員・県費留学生等受入事業
2. 民間国際交流団体・ボランティアの育成、支援(自主事業)	2. 交流拠点の強化
3. 情報の収集・提供。国際交流事業の支援、実施。(自主事業)	3. 異文化交流・理解促進
4. 各種研修会・語学講座等の開催。在住外国人支援。(自主事業)	4. 外国籍県民・在住外国人支援事業推進

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	理	事	監	事
常勤				
内、県OB				
非常勤		16		2
内、県OB				
内、県職員		2		
計		16		2
内、県関係者		2		

職員数

(人)

正職員		正職員 平均年齢
内、県OB		- 歳
出向・兼務職員	4	
内、県職員	2	
臨時・嘱託	12	正職員 平均勤続年数
内、県OB		- 年
計	16	
内、県関係者	2	

【財務】

損益状況(13年度)

(百万円)

	金額	金額
経常収入 A	96	
受託事業収入	58	
補助金収入	5	
自主事業収入	1	
運用益収入	31	
その他	1	
経常支出 B	97	
人件費	12	
その他	85	
経常損益 C = A - B	-1	
経常外収入	0	
経常外支出	0	
当期損益	-1	

財務状況(13年度末)

(百万円、%)

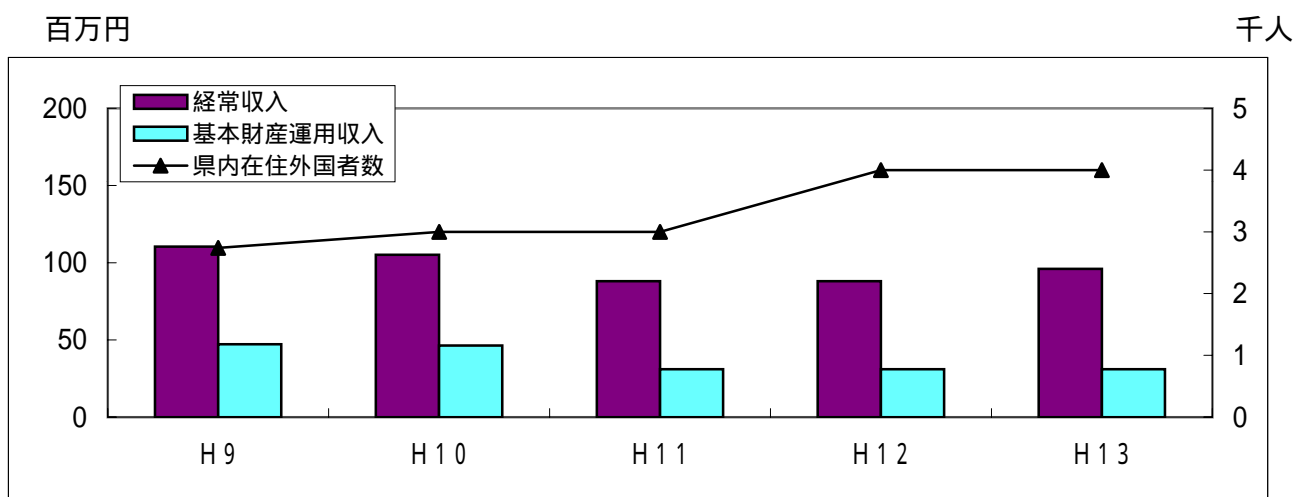
	金額	構成比
流動資産	11	0.8
固定資産	1,475	99.1
資産計	1,486	100.0
流動負債	1	0.1
短期借入金		
固定負債		
長期借入金		
引当金等		
負債計	1	0.1
基本金	975	65.7
剰余金	510	34.3
資本計	1,485	100.0
負債・資本計	1,485	100.0

【県の財政支出】

(千円)

	11年度	12年度	13年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	2624	2,331	2,331	在外県人会活動助成金
委託費	49369	47,685	55,806	海外技術研修員・県費留学生等受入、留学生ヘルスケア支援事業等
貸付残高				

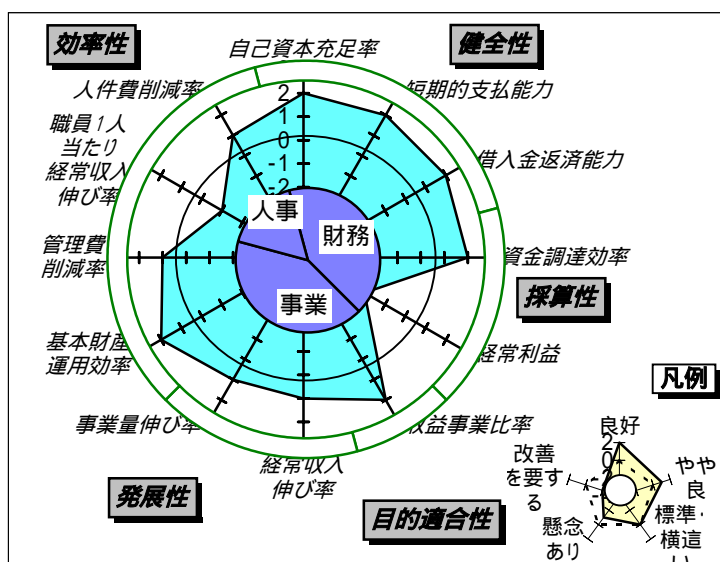
【事業等の推移】（過去5年度）



【諸比率等】（13年度）

自己資本比率	99.91 %
流動比率	814.84 %
借入金返済年数	- 年
支払利息比率	- %
経常利益率	-1.26 %
収益事業比率	0.00 %
経常収入額	96,123 千円
事業量( 事業費 )	72,242 千円
基本財産運用効率	2.08 %
管理費比率	25.78 %
職員1人当り経常収入額	5,654 千円
人件費比率	11.76 %

【各評価項目レーダーチャート】



【経営概況、経営上の課題・問題点等】

基本財産の運用収益が低下しているため、国際交流・支援基金の一定額を取り崩し、これまでの事業の拡充と新規の国際交流事業を展開する。

【経営評価】

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
新規事業を含め事業効果の検証と事業の効率的な推進に努める必要がある。	